

# カーボンプライシングと炭素税

## ～学習会のご案内～

参加費無料

日時 2018年 **11月18日(日)**  
13:30～16:30

場所 **にこぷら新地**  
川崎市高津区二子2-6-47  
<https://dt08.org/nicopla/access/>

定員 **40名(先着順)**

定員になり次第締切となります

NEWS  
TOPICS

2018年のノーベル経済学賞は、「炭素税」の導入を提唱したウィリアム・ノードハウス氏(米エール大教授)が受賞しました。

今年の夏の猛暑、そして度重なる大型台風の襲来など、気候変動の脅威が現実のものとなってきています。

2016年にパリ協定が発効されて以降、世界では脱炭素社会の実現に向けた温室効果ガスの排出削減対策の一つとして、炭素に価格を付けることで、CO<sub>2</sub>排出削減を促すカーボンプライシングが注目されています。既に、この政策を導入している多くの国では、温室効果ガスを削減する一方でGDPは増加するといった効果(デカップリング)が実証されており、地球温暖化を食い止めるには、カーボンプライシング、特に炭素税の導入が最も有効な政策であると考えられています。

日本でも同様の議論は進められていますが、なかなか進んでいないのが現状です。

そこで、炭素税とはどのようなものか? また、公平・公正で全ての国民の幸福や社会の持続性のための炭素税とするためには、どのような方策、使われ方が望ましいかなどについて、私たち市民自らが学び、炭素税のあり方について考える学習会を開催します。

### 申込み方法

ホームページ・  
メール・FAXにて  
受け付けます

■ホームページ <http://www.cckawasaki.jp/kwccca/>  
■メール [info@kwccca.com](mailto:info@kwccca.com)  
■FAX 044-330-0319

(裏面申込書をご利用ください)

プログラム(予定)

13:30～13:45	ご挨拶 環境省地球環境局 局長 森下 哲 氏 川崎市環境局地球環境推進室 室長 若松 秀樹 氏 グリーン連合 共同代表 藤村 コノエ
13:45～14:35	講演 「地球温暖化対策税の用途と炭素税について」 環境省地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室 室長補佐 新原 修一郎 氏
14:35～14:45	NGOからの提案 認定NPO法人気候ネットワーク 桃井 貴子
15:00～16:00	炭素税の使い方提案、意見交換(こんな使い方をしてほしい、など)
16:00～16:20	提案内容の共有・コメント
16:20～16:30	今後について

「グリーン連合」とは <http://greenrengo.jp/>

日本各地で、様々な環境活動に携わる多くの仲間とつながり、これまで積み重ねてきて経験と英知を結集し、危機的状況にある地球環境を保全し持続可能で豊かな社会構築に向けた大きなうねりを日本社会に巻き起こすための環境NGO・NPO・市民団体の全国ネットワーク。2015年6月5日設立。



本学習会は独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成のより開催します。

お問合せ ▶ 川崎市地球温暖化防止活動推進センター  
TEL: 044-813-1313 Eメール: [office@kwccca.com](mailto:office@kwccca.com)

主催: グリーン連合・認定NPO法人アクト川崎  
協力: 環境省地球環境局・川崎市・川崎市地球温暖化防止活動推進センター

# 川崎市地球温暖化防止活動推進センター行

FAX.No 044-330-0319

## カーボンプライシングと炭素税学習会 申込書

お申込者名		
所 属 (あれば構いません)		
連絡先	電話番号	
	Eメール	@

### ▼ “にこぶら新地” アクセス <https://dt08.org/nicopla/access/> ▼



東急田園都市線 二子新地駅西口徒歩約2分  
(西口を出て電車の高架下駐輪沿いに歩く)